

報道関係者各位

2022年10月11日  
株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド

## 金融経済教育におけるデジタルプラットフォームを開発 ～企業・経済団体へASP型サービスとして提供～

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド（以下「ミンカブ」、本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO/CFO：瓜生 憲）は、2022年6月7日に閣議決定された「新しい資本主義のブランドデザイン及び実行計画」及び「経済財政運営と改革の基本方針2022」に示されている「資産所得倍増プラン」の趣旨に賛同し、企業におけるイノベーション・成長を促進する環境の整備や、家計における金融リテラシーの向上、資産形成の取り組みを支援する目的で、金融経済教育におけるデジタルプラットフォームを開発し、企業並びに経済団体等へASP型サービスとして2023年初頭から順次機能提供を開始いたします。またミンカブグループにおきましても、本デジタルプラットフォームをグループ内活用し、役職員に向けた金融経済教育を推進することで、当社グループ内におけるNISA<sup>※1</sup>口座保有比率とDC<sup>※2</sup>マッチング拠出比率の倍増を目指します。

実践的な金融経済教育の体制構築については、金融庁が2022事務年度金融行政方針のひとつとして発表した『社会課題解決による新たな成長が国民に還元される金融システムを構築する』ための施策として掲げられた、国民の安定的な資産形成を実現する金融リテラシーの向上に向けた金融経済教育に対応するもので、「NISAの抜本的拡充、金融経済教育の推進、顧客本位の業務運営」といったテーマに基づき、職域の金融経済教育の推進を具現化することを通して「資産所得倍増プラン」へ賛同する企業並びに経済団体等に対し、本デジタルプラットフォームをASP型サービスプラットフォームとして提供いたします。

本サービスにおいては、従業員のプライバシー保護を順守しつつ現状をデータ化し、4つのプロセス（1：現状把握・目標達成、2：実行・運用、3：継続的なフォローアップ、4：活動評価）を基にベストプラクティスを確立してまいります。

## 【サービスコンセプト】



## 【金融経済教育ソリューションのPDCA サイクル】

	1 現状把握・目標設定	2 実行・運用	3 継続的なフォローアップ	4 活動評価
企業 アクション	従業員のプロフィールを把握し、企業目標を決定	カリキュラムの運営	フォローアップ機能の運営	目標に対する進捗状況の把握と改善施策検討
従業員 アクション	自己の現状・全体におけるポジションを把握	カリキュラムの実施 ライフプランの作成	投資活動の習慣化	自己の進捗状況の把握
機能・サービス				
機能 一覧	情報収集機能 (資産運用状況データ収集等)	セミナー配信機能 (LIVE/オンデマンド)	マーケット情報提供機能	経営・人事向け 進捗ダッシュボード
	データ分析機能	情報コンテンツ配信機能	ポートフォリオ分析機能 ※成績ランキング含む	経営・人事向け 他社取組状況比較サービス
		シミュレーション (ライフプラン・積立・取り崩し等)	コミュニティ機能	パーソナ分析機能
		チャット機能	FP相談 (対面/オンライン)	
		学習プログラム生成機能		

### 1：現状把握・目標設定

情報収集機能によって、企業はプライバシー保護を順守した上で従業員のプロフィールを把握し、データ化とその分析によって企業目標設定のサポートを受けることができます。また、対象となる従業員は、全社員の平均に対して自身のポジションを把握することが可能となります。

## 2：実行・運用

企業は、セミナー配信機能・情報コンテンツ配信機能によるプログラムの配信と、学習結果の収集が可能となります。給与と定年年齢を入力することで老後に必要な資金を算出し、ライフプランに応じたシミュレーション機能を備えることで、従業員毎に必要な資産運用のプラン策定を行えます。また、従業員は、不明点が発生した場合に、チャット機能を活用し、専門家に問合せを行うことができます。これらの機能によって一人ひとりのニーズに応じた学習プログラムを生成いたします。

## 3：継続的なフォローアップ

ミンカブの保有するマーケット情報と、運用資産をポートフォリオ全体と資産クラス毎に分析する機能によって運用状況を適時的確に把握し、成績ランキングとコミュニティ機能によって投資活動の習慣化を促し、フィナンシャルプランナーへの相談機能によって不安を解消することができます。

## 4：活動評価

経営・人事向け目標達成ダッシュボードにより企業側は目標達成に向けた進捗を把握し、他社取組と比較しながら、月次でモニタリングすることが可能となります。ペルソナ分析機能によって、従業員は全社員の中で、自己の位置づけを把握することができるようになります。

また、ミンカブグループにおきましては、本デジタルプラットフォームをグループ内活用し、役職員に向けた金融経済教育を推進することで、グループ子会社2社を含む従業員におけるNISA口座保有比率<sup>※3</sup>とDCマッチング拠出比率（2022年10月現在のNISA口座保有比率41.1%・DCマッチング拠出比率23.7%）の倍増を達成目標として設定し、2023年10月までにこれを達成することを目指します。

※1 NISA：少額投資非課税制度の愛称（Nippon Individual Savings Account の略称）であり、NISA口座内において、毎年一定金額の範囲内で購入した金融商品から得られる利益が非課税となる制度

※2 DC：企業型確定拠出年金制度であり、企業が掛金を拠出し、従業員が加入者として運用し給付を受ける制度

※3 NISA口座保有比率：従業員の保有する一般NISA口座及びつみたてNISA口座

## ■株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイドについて (<https://minkabu.co.jp/>)

ミンカブは、日本最大級の資産形成情報メディア「MINKABU（みんかぶ）」及び株式専門情報メディア「Kabutan（株探）」等の運営を通じ、株式をはじめ、暗号資産（仮想通貨）、FX（外国為替）、商品先物、投資信託、保険、不動産など様々な金融商品を対象とした投資情報を提供しています。また、ユーザーの投稿や閲覧のデータを集約して利用するクラウドインプットの仕組みとビッグデータを解析し瞬時にコンテンツを生成するAIを活用しながら、一般投資家のみならず金融機関向けにもソリューションパッケージとして情報の提供を行っています。

社名 : 株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド  
所在地 : 東京都千代田区九段北一丁目8番10号  
設立 : 2006年7月7日  
代表取締役社長 兼 CEO/CFO : 瓜生 憲  
事業内容 : メディア事業、ソリューション事業  
連結子会社 : Prop Tech plus 株式会社、ロボット投信株式会社、  
株式会社ミンカブアセットパートナーズ、  
株式会社ミンカブ Web3 ウォレット、  
株式会社 ALIS

■ミンカブグループの運営するメディア一覧

MINKABU (みんかぶ) : <https://minkabu.jp/>

Kabutan (株探) : <https://kabutan.jp/>

Kabutan (株探) 米国株 : <https://us.kabutan.jp/>

みんかぶ Choice : <https://minkabu.co.jp/choice/>

Japan REIT.COM<sup>※4</sup> : <http://www.japan-reit.com/>

JAPAN PRIVATE REIT.COM<sup>※4</sup> : <https://www.japan-private-reit.com/>

※4 : Prop Tech plus 株式会社による運営。

【報道関係お問い合わせ先】

株式会社ミンカブ・ジ・インフォノイド

TEL : 03-6867-1570

E-MAIL : [press@minkabu.co.jp](mailto:press@minkabu.co.jp)